



新聞で  
読解力アップ!

ワークシート

読解力は学力の基本です。記事を読んで、問題にチャレンジしよう。

# 待機児童解消なお遠く

## 札幌市 保育士確保追いつかず

札幌市の保育所の実質的な待機児童を示す「潜在的待機児童数」が4月1日時点

で1947人と昨年と同様の水準になったのは、増え続ける保育需要に、保育士の確保が追いついていないためだ。市は昨年度、需要に対応するため1473人を受け入れる保育所施設を設置したが、定員を満たさない施設も多く、欠員(定員空

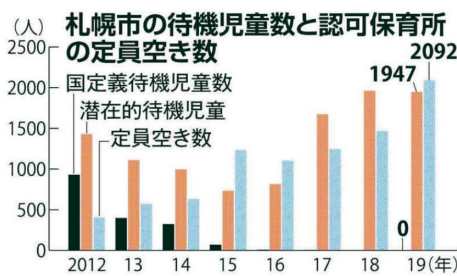
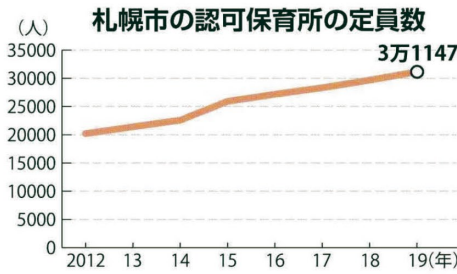
員空基数)は過去最多の2092人に上った。

市子育て支援部は、潜在的待機児童が解消していない中で保育施設の欠員が増える現状について「保育士不足で施設を十分活用できない事例が多い」と指摘する。市内の認可保育施設の欠員は、2012年度の406人から、15年度に1千人を超え、18年度は212

施設の1468人になった。今年、定員を満たせなかった保育所は全体の55%の255施設に上る。

欠員のある多くの施設が保育士を募集しているにもかかわらず、札幌圏の保育士の有効求人倍率(2月)は3・37倍に上る。札幌市はこの数年、毎年千人以上のペースで保育所の施設定員を増やしてきたが、保育士を増やすための独自の処遇改善などは首都圏の自治体に比べ遅れている。

秋元克広市長は今月7日投票日の市長選で、保育士の待遇改善を含めた確保策の検討を言及。これまでは札幌が処遇改善に乗り出すと道内他地域から保育士を奪うことになるとしていたが、市子育て支援部は「旭川市などでも待遇改善の動きがあり、状況が変わってきた。市内で検討している」としている。



(鹿内朗代)

北海道新聞朝刊(札幌市内版) 2019年4月23日(火)

(1)     とありますが、札幌市の認可保育施設の定員は、2012年度から2019年度にかけておよそ何人増えましたか。グラフから読み取って答えなさい。

およそ \_\_\_\_\_ 人

(2)     とありますが、札幌市の認可保育施設の欠員(定員空基数)は、2012年度から2019年度にかけておよそ何倍になりましたか。整数で答えなさい。

およそ \_\_\_\_\_ 倍

(3) 保育施設の定員を増やしたにもかかわらず、待機児童が減っていない理由を次のように説明するとき、\_\_\_\_\_に当てはまる言葉を書きなさい。

保育士が確保できないために、保育施設が \_\_\_\_\_ から。

(4) 待機児童を解消するために、札幌市では今後どのような対策を検討するとしていますか。

\_\_\_\_\_